

議会改革 特別委員会

委員長 志清 正
副委員長 長田 中
委員 井林 一 貴夫 淳浩 琢也 男
小黒 守 千 鈴 影 山 下

議会改革に関する事項を調査・研究し、主に次の項目について、実施および提言を行った。

【実施および提言項目】

- ① タブレット端末の導入・活用
- ② 市民に開かれた議会に係る施策
- ③ 常任委員会委員長報告の共有

①については、議会運営のペーパーレス化・効率化を目的として、タブレット端末の機種、必要なアプリケーション等の協議・検討を経て、令和2年8月下旬に導入した。

②については、議会関係の各種規程において、女性、児童・乳幼児等に配慮した内容への見直し、社会情勢にそぐわない規定の削除等の協議・検討を行い、各種規程の改正手続きについて提言した。

③については、常任委員会の審査内容等の情報共有を図るために実施し、本件に対する審査を終結した。



スポーツ・観光 特別委員会

委員長 保照 夫 己
副委員長 大久保 石川 健吾 久幸 正一 英尋 典
委員 原岡 澤 島 島 根
栗富 野林 小新 中島 白

地域活性化に資するスポーツおよび観光に関する事項を調査・研究し、次の項目について、調査および提言を行った。

【調査および提言項目】

- ① スポーツによるまちづくり
- ② スポーツツーリズムの推進

各調査のまとめとして、ラグビーワールドカップを経験したことで、スポーツは健康増進だけでなく、人とのつながりや交流、地域活力の創出に寄与するものであるということ、また、同時にスポーツツーリズムの重要性も実感することができた。市民、来訪者、大会等イベント関係者の視点に立ち、身近にスポーツが楽しめるようなまちづくりを進めるとともに、スポーツ大会・イベントを新たな観光資源として既存の観光資源と組み合わせたコンテンツの充実を図り、スポーツを通じて人と人がつながり、地域コミュニティの活性化に結びつくよう、さらなる施策の検討、推進に取り組まれることを提言し、本件に対する審査を終結した。

熊谷食文化道の駅 特別委員会

委員長 勝美 賢二
副委員長 福田 小 新 智子 延生 高 政
委員 山美 須 宣 弥 高 穂 菜
大須 関 野 塚 菜 沼 上
腰塚 沼 上

農業・食文化を核とした、道の駅の整備およびまちづくりに関する事項を調査・研究し、次の項目について、調査および提言を行った。

【調査および提言項目】

- ① 6次産業化について
- ② (仮称)道の駅くまがやの導入施設について

①については、特に菜種油のブランド化について調査を行い、SNS等の発信ツールの有効活用、業種にとらわれず、販売店を増やすことで多くの方に知ってもらうことの重要性、道の駅の建設予定地域周辺で菜種が栽培されていた歴史的背景や視覚的要素も生かした販売を期待する等の提言をした。

②については、熊谷スポーツ文化公園との連携、普段の買い物もできる施設の検討、市内のリピーターの重要性等の施設に関するソフト、ハード面に関する事項、併せて、隣接地の有効活用に関する事項からなる提言書を提出した。その後も隣接地の有効活用について具体的な活用方法を検討し、その重要性について改めて認識し、本件に関する審査を終結した。